



Little Diamonds

JUNIOR YOUTH

第20回日本クラブユース(U-15)選手権関東大会

予選リーグ3戦全勝で 決勝トーナメントへ

全国出場へ あと1勝!

第20回日本クラブユース(U-15)選手権関東大会を戦っている浦和レッズジュニアユースは、6月11日からの予選リーグで3試合に全勝。Hブロック1位で9日からの決勝トーナメントに進む。この1回戦を勝ち抜けばベスト8入りし、全国出場が決まる。なお1回戦の相手は埼玉第5代表の坂戸ディプロマツ(2~3面に関連記事)

DF 加瀬 光



DF 池田涼司



DF 菅井順平



DF 森田健介

FW 岸 幸太郎

DF 大里康朗



MF 高橋峻希



MF 藤田圭介



FW 喜本啓太



MF 田仲智紀



MF 石沢哲也



MF 山田直輝



MF 沼 大輔



MF 原口元気

Action Result

YOUTH

A : 平成 17 年度 U - 16 埼玉県 D リーグ (レッズランド、他)

- 5/21 2 - 1(前半 0 - 1) 埼玉栄高
 - 5/28 9 - 0(前半 5 - 0) 滑川総合高
 - 6/1 4 - 0(前半 3 - 0) 武蔵越生高
 - 6/8 2 - 0(前半 1 - 0) 伊奈学園高
 - 6/22 7 - 0(前半 3 - 0) 杉戸高
- * 継続中

B : 第 29 回日本クラブユース(U - 18)選手権関東大会 (レッズランド、他)

予選 2 次リーグ B グループ

- 6/4 4 - 1(前半 2 - 0) 柏ユース
 - 6/5 4 - 0(前半 2 - 0) 水戸ユース
 - 6/12 1 - 4(前半 1 - 2) 川崎フユース
 - 6/19 7 - 0(前半 2 - 0) OSA
- * B グループ 2 位で全国大会出場を決定し 5 位 ~ 8 位決定戦へ。

Reds on Record in Jr. Youth

大会名は Result 参照			A	C	C	D	D	D	E	A
試合日(結果)			5/28	5/29	6/11	6/11	6/12	6/18	6/19	6/22
選手名			9-0	4-1	1-1	3-0	5-1	8-0	3-1	7-0
3 年	池田 涼司	MF								
	井田 龍成	DF								
	岩井 陸	DF								
	岸 幸太郎	FW								
	慶徳 優	GK								
	菅井 順平	DF								
	高橋 峻希	MF								
	高山 直人	GK								
	武富 尚紀	MF								
	田仲 智紀	MF								
	永田 拓也	MF								
	沼 大輔	MF								
	平野 又三	MF								
	山田 直輝	MF								
	藤田 圭介	MF								
和田 祐樹	MF									
2 年	池西 希	MF								
	石沢 哲也	MF								
	大里 康朗	DF								
	加瀬 光	DF								
	加藤 貴幸	MF								
	北見 亮太	DF								
	後藤 良平	GK								
	齊藤 博	MF								
	渋谷 将太	MF								
	高瀬 優孝	FW								
	高橋 秀行	MF								
	利根川 良太	MF								
	長谷川 凌	DF								
	原 豊寛	GK								
	原口 元気	MF								
蒼本 啓太	FW									
森田 健介	DF									
山崎 大成	MF									
磯部 裕基	MF									
鎌田 博樹	DF									
近藤 誠	MF									
篠田 達郎	FW									
宮野 拓也	MF									
町山 阿記	FW									
石田 晋ノ介	MF									
1 年	岡本 拓也	MF								
	矢島倫太郎	FW								
	広瀬 健太	MF								
	川崎 友義	DF								
	中島 聡志	GK								
	若井 祥吾	MF								
	清水慎太郎	FW								
	小笠原 正人	GK								
	石井 孝季	MF								
	太田 諒	MF								
鈴木 大輝	FW									

- 5 位 ~ 8 位決定戦 1 回戦
 - 6/25 6 - 2(前半 1 - 0) 三菱養和 SC
 - 5 位 ~ 8 位決定戦 2 回戦
 - 6/26 2 - 2(前半 1 - 1) F 東京 U - 18 (PK 5 - 4)
- * 関東 5 位で全国大会に進む。

得失点差で全国決める 第 29 回日本クラブユース(U - 18)選手権

関東予選 2 次リーグは 5 チーム x 4 ブロックで行われた。関東から全国への出場枠は 9。各ブロックの 2 位以内に入れば 2 次リーグの段階で出場権を得るが、3 位では 4 チームによる 9 位決定戦に勝ち抜かなければならない。3 試合を終えた段階で 1 位は川崎 F、2 位が柏、レッズは 3 位。最終戦で柏 - 川崎 F 戦の結果に関わらず 2 位以内を確定するには大差が必要だったが、見事 7 - 0 の勝利。2 次リーグを終えて、3 チームが勝ち点 9 で並び、1 位は川崎 F (17 得点 4 失点)、2 位レッズ (16 得点 5 失点)、3 位柏 (14 得点 8 失点) となった。

プレッシャーのかかった試合でよく戦った

広瀬 治・監督

予選突破が決まる 2 位以内を確保するには、最終戦で 6 点以上取る必要がありました。プレッシャーのかかった OSA との試合では、チームが一つになってよく戦ってくれたと思います。予選の 4 試合を通じた課題として、選手たちが 1 つのプレーに満足してしまう場面が目立ちました。例えばパスをカットしたらそれで終わりではなく、味方に確実にボールをつなぐ、またパスをもらえる位置に動く、シュートを狙うという意識をもっと持ってほしい。一人ひとりが責任を持って、最後までプレーを継続する意識を持ってほしいです。そのために、攻撃ではベースとなる個人の能力と共に、コンビやグループで突破する力も高めていきたく、守備ではボールへのチャレンジ & カバーを再確認していきたいと思っています。全国大会では上を見過ぎずに目の前の一戦ずついい内容で戦って、いい結果へとつなげていきたい。勝ち進んで行くことで、いいチームとできるだけ多く対戦したいです。

自分たちの力信じて戦った

DF 堤 俊輔

2 次リーグの 3 戦目で負けてしまったので、最終戦はたくさん点を取って勝たなくてはいけない試合になりました。なかなか点が入らず、全体的に焦りがありましたが、相手は後半バテと思っていたので、自分たちの力を信じて確実にプレーしようみんなで話しました。それが 7 点差の勝利につながったと思います。サテライトの方でもプレーするようになって最初のうちは、寄せが早くてスピードについていけません。いまは落ち着いてプレーできるようになってきたし、一対一の場面でも負けなくなってきました。全国大会でも自信を持ってプレーできると思います。

後悔したくない。200%の力で

MF 萩尾 勇真

予選の 4 試合のうち、柏レイソル戦では自分も含めてよく動いていたと思います。逆に川崎フロンターレとの試合ではボールを回されて、セットプレーでやられ、いらいらしてしまっただけがありました。今年も全国大

会に来るチームは強いチームばかりだと思われ、相手にとって不足はないと思います。負けて後悔しないために、200%の力で戦いたいです。去年まではセルヒオがいたので頼っていたところもありました。今年は自分がトップ下なので、判断を速くしてプレーしていきたいです。サイドからの突破を仕掛けるのももちろんですが、連携を高めて中央突破からの得点も狙いたいです。

毎試合 1 得点を目指して

FW 小池 純輝

予選リーグを戦うにつれて、だいぶ点を取れるようになってきました。最終戦でも 4 得点することができ、自分のプレーに手応えがつかめるようになって、毎試合 1 点を目指しています。これまでは自分がボールを持ち込んでシュートというイメージがありましたが、今は中にポジションを取っていればヘッドを狙うこともできるし、ボールの来る回数も増えると思っています。簡単にやるところと、勝負するところを区別できるようになったことが大きいと思います。予選の試合の中では、川崎フロンターレ戦のように、失点してみんなが自分のやりたいプレーだけをやる場面がありました。目標はみんな同じなので、全国大会ではチーム一丸となって戦いたいと思います。

去年のベスト 4 上回る結果を

GK 大橋 基史

2 次リーグでは、川崎フロンターレ戦で自分の仕事ができませんでした。その前の木曜にサテライトでもプレーして疲労がピークの状態でしたが、もっと声を出してチームを盛り上げることはできたと思います。これからは暑い中での試合が多くなると思います。後ろから声を出してリーダーシップを取って、チームが集中できるように雰囲気を作っていきたいです。去年の全国大会のときは、調子がとても良かったのに連携ミスで失点して負けた嫌な思い出が残っています。去年はベスト 4 で負けたので、今年はそれ以上の成績を目標にがんばってきました。コンディションを整えて全国大会に臨みたいです。

Action Result

JUNIOR YOUTH

- C : LEGA FUTURO 2005 U - 14
- 5/29 4 - 1(前半 3 - 1) 湘南
 - 6/11 1 - 1(前半 0 - 0) 川崎 F
- * 継続中

D : 第 20 回日本クラブユース(U - 15)選手権関東大会 (秩父影森グラウンド、他)

- 予選リーグ H ブロック
- 6/11 3 - 0(前半 2 - 0) JACPA 東京
 - 6/12 5 - 1(前半 2 - 1) ウィングス SS 習志野
 - 6/18 8 - 0(前半 5 - 0) 湘南オエステ
- * H ブロック 1 位で全国大会出場を決定。

E : 第 15 回県クラブユース(U - 14)大会 1 次リーグ

- 予選リーグ H ブロック
- 6/19 3 - 1(前半 1 - 1) 三郷 Jr
- * 継続中

第20回日本クラブユース(U-15)選手権 県大会優勝の勢い止まらず

関東大会の予選リーグは4チーム×8ブロックで戦われた。各ブロックの上位2チーム(16チーム)が決勝トーナメントに進み、9つの出場枠を争う。県大会優勝で関東へ進んだレズは、Hブロックに入り、第2戦で1失点したものの3勝全勝。特に予選突破をすでに決めていた第3戦でも最後まで手を緩めず、8-0の大差をつけた。Hブロック1位は決勝トーナメント1回戦でAブロックの2位と対戦。くしくも埼玉第5代表の坂戸ディプロマツとなった。

苦しい試合で出せるのは ぶだんのプレー

長井敦史・GKコーチ

関東予選では、試合の中で選手が自分たちで考えながらプレーしようという意識が芽生えてきました。それが一番の収穫だったと思います。例えばウイングスSS習志野との試合では、立ち上がり失点しましたが慌てることなく反撃して、前半のうちに逆転することができました。いま試合に出ている3年生の多くが、去年から試合に出場して先輩たちと切磋琢磨してきた経験が大きいと感じています。全国大会に行けば苦しい試合展開になることは当然あると思います。そのときでできるプレーは、止める、蹴る、運ぶというぶだんの練習でくり返していることだけです。これまで通り、選手たちには練習に高い意識を持って取り組んで、試合では自分が積み重ねてきたものを信じて戦ってもらいたい。また、そこで終わらずに自分のプレーをアピールしていくような、プラスアルファの部分も見せてほしいと思います。

気持ちで負けず優勝したい

DF 和田祐樹

関東大会の予選最初の試合は緊張してしまっ、ミスが多かったと思います。監督から「いつものようにやれ」という言葉をかけられて、それからは落ち着いてプレーに集中することができるようになりました。この予選ではFWが前からプレスをかけてくれたので、出し所がわかって相手のパスを前から積極的に狙っていくことができました。できれば無失点でいきかかったのですが、失点してしまったので。今度の決勝トーナメントでは無失点で優勝したいです。技術はどのチームにも負けていないと思うので、気持ちで負けないようにしたいです。気持ちで負けていなければ、全国大会でも絶対に優勝できると思います。



走って走ってチャンスを作る

MF 永田拓也

関東大会に入って、体があまり動かなかったんです。なので自分は中に絞って、加瀬を前に行かせて点に絡めるようにしていました。関東に来ると選手個々のレベルはうまいのですが、そこで通用するようになったと思います。中盤で周りが見えていないときもありましたが、一対一では勝てました。強い相手とやればチームの力もアップするし、個人的にもうまくなります。最終的には個人で勝つことにこだわらずチームの勝利を目指します。あと1試合、自分は走って走ってチャンスを作り、点も取りたい



です。チームは総合的に去年より強いと思いますし、全国に行ってさらに上を目指します。

前線からのプレス意識した

FW 武富尚紀

この大会では前線からのプレスをずっと意識してやってきました。以前に比べてもよくできていたと思います。ここまでのレベルは埼玉県大会とあまり変わらないと思います。油断して先制された2試合目もすぐにみんなで取り返せました。予選リーグ3試合で4点取りましたが、自分でベストゴールだと思うのはJACPA東京戦で、田仲からのFKをニアに飛び込んでアウトサイドでGKの頭を越したシュートです。FWの連携が良くなってきたので、1人がゴール前でつぶれて、もう1人がこぼれ球を狙うというプレーもできています。全国大会出場目指して、あと1試合、FWからどんな仕掛けて早めに点を取りたいです。



落ち着いてプレーできた

GK 高山直人

関東大会からの出場になりましたが、3試合落ち着いてプレーできたと思います。3試合の中ではウイングスSS習志野との試合で、全体的に寄せきれずにマークが甘くなって失点してしまいました。全員が運動して、もっと守備を安定させることがいまのチームの課題だと思います。運動した守備ができれば、いい攻撃ができると思います。いまの自分の課題はキックミス無くすことです。キックミス無くして、しっかり前の選手につないで、攻撃にも絡めるようにしていきたいです。目標は全国制覇です。相手も強くなっていると思いますが、一戦ずつ集中して戦っていききたいと思います。



Reds on Record in Youth

大会名はResult参照		A	A	A	B	B	A	B	B	A	B	B
試合日(結果)		5/21	5/28	6/1	6/4	6/5	6/8	6/12	6/19	6/22	6/25	6/26
選手名		2-1	9-0	4-0	4-1	4-0	2-0	1-4	7-0	7-0	6-2	2-2
3年	市川雄太郎	FW			1	1						1
	宇賀神友弥	MF										
	大橋 基史	GK										
	小池 純輝	FW			1	1			4		1	1
	小松 裕志	DF										
	小松 靖和	DF										
	堤 俊輔	DF										1
	西澤代志也	MF										
	野島 康宏	DF										
	増田 孝輔	MF										1
2年	森 慎太郎	DF										
	山田 純輝	MF										
	吉田 周太	MF										
	渡部 竜二	MF										
	萩尾 勇真	MF							3		2	
	一ノ瀬 建	DF										
	セビオ・アリエル・エグダ	MF										
	蛭原 弘貴	FW										
	尾崎 綾	GK										
	金生谷 仁	MF										
1年	蟹澤 真人	GK										
	川原 拓郎	DF										
	小林 優平	DF										
	佐藤 謙介	MF										
	鈴木 竜基	FW				2	2	1				
	田中 宏育	MF										1
	中山 透	MF										
	広瀬 祐太	MF										
	村上 裕磨	DF										
	村松 勇太	MF										
0年	山田 哲	GK										
	池西 佑樹	MF1		.	.1	
	岡本 翔平	FW	.	.	.3			.		.	.1	
	高垣 大樹	MF1	
	高橋 大輝	DF	.	.	.1	
	廣瀬 和桂	MF	
	福島 悠斗	FW	.	.	.1	.2		.		.	.	
	松本 昂大	MF	
	三森 翔	DF	
	矢部 雅明	MF	
0年	山崎 家光	MF1	
	大谷 幸輝	GK	
	大野翔太郎	FW	.1	.	.1			.		.	.	
	金子 大樹	DF	.	.	.1			.1		.	.	
	鈴木 秀史	MF	.	.	.3	.1		.		.	.	
	関根 諒太	DF	
	林 容平	FW3	
	丸山 和男	DF	.1	

Action Schedule

YOUTH

JFA プリンスリーグ U-18 関東 2005

予選リーグ

- ・7月 3日(日) vs 流経大柏高 (13:30 / 川越運動公園陸上競技場)
- ・7月 10日(日) vs 桐蔭学園高 (13:30 / 大宮サッカー場)
- ・7月 17日(日) vs 西武台高 (11:00 / 東松山陸上競技場)

順位決定戦

- ・8 / 25 ~ 30 (静岡・時之栖、他)
- *上位5チームが全日本ユース(U-18)選手権に出場する

平成17年度 U-16 埼玉県 Dリーグ

- ・7月 6日(水) vs 春日部共栄高 (15:00 / 与野八王子)
- ・7月 9日(土) vs 小川高 (15:00 / レズランド)

JUNIOR YOUTH

第15回埼玉県クラブユース(U-14)大会 1次リーグ

- ・7月 2日(土) vs コルージャ
- ・7月 17日(日) vs 大宮ジュニアユース

*以下、継続

第20回日本クラブユース(U-15)選手権関東大会 決勝トーナメント(16チーム)

- ・7月 9日(土) vs 坂戸ディプロマツ (14:00 / 草津町本白根 G)
- ・7月 10日(日) 準々決勝・順位決定戦
- ・7月 16日(土) 準決勝・順位決定戦
- ・7月 17日(日) 決勝・3位決定戦・9位決定戦

*9位以上が全国大会へ出場する

第29回日本クラブユース(U-18)選手権

関東5位で全国へGO!



DF 小松裕志

第29回日本クラブユース(U-18)選手権関東大会に出場している浦和レッズユースは、6月11日からの予選リーグ4試合を3勝1敗。グループ2位となり、ジュニアユースより一足早く全国大会出場を決めた。

レッズユースは柏レイソルユース、水戸ホーリーホックユースに連勝したが、川崎フロンターレユースに1-4で敗れ2勝1敗。最終戦の結果次第で1位から3位までの可能性があったが、6月19日のOSA戦で7-0の大勝。得失点差でグループ2位となり、順位決定戦を待たずに全国への切符を得た。順位決定戦では2試合に勝ち、関東5位となった。

DF 小松靖和



MF 佐藤健介

MF 金生谷 仁



DF 野島康宏



FW 市川雄太郎



MF 増田孝輔



MF 吉田周太

FW 蛭原弘貴



MF 西澤代志也



MF 山田純輝



FW 鈴木竜基



MF 宇賀神友弥



MF 田中宏育



MF 吉田周太